

# 地域の潜在資源を 新たな生産活動の場へ!!



< 第35号 >  
< 編集発行 >  
中庄地区社会  
福祉協議会

## 地産地消の 野菜づくりを スタート!

「ユッケン、ユッケン…」

黒崎の一角にある畑で、機械の音が野山に響きわたる。就労継続支援B型事業所「オーダメイト」では今年10月から豊園を借り、野菜づくりを開始した。

ここは夏まで貸し農地への植え付けが終わっていき、たまねぎ等たぐさの看板が立てかけられていた畑だ。所有者の榎野氏は「自分でも家の近くで野菜づくりをしているが、手が足りなく持て余している。有効活用してもらえたら。」と話す。農地だけで

## 就労継続支援 B型事業所とは?

一般企業への就職に結びつかなかった障がい者に、就労の機会を提供すると共に、生産活動を通じてその知識と能力の向上に必要な訓練等を行う。

尚、就労継続支援事業にはA型とB型があり、A型は雇用契約を結び利用者に最低賃金以上の給料を支払うのに対し、B型は雇用契約を結ばず、利用者には作業分のお金を工賃として支払う。



解が深まればと思っす。また、収穫した農作物の販売をしていき利用者の工賃向上にも繋げていきたいと思います。」と語る。

畑づくりだけでなく、地域の企業や他の就労継続支援B型事業所とコラボッ

ク(事業所間の仕事の割り振り振りの連携のこと)を結び、農機具の貸し出しや作業のアドバイスもしている。更地で一面に草が生え、機械の音が野山に響きわたっていた状態だったこの場所、草刈や機械やクワを使い、草刈や機械やクワを

使って畝づくりから始めた。現在はずでに「プロコリ」カール、たまねぎ等たぐさの看板が立てかけられていた畑だ。所有者の榎野氏は「自分でも家の近くで野菜づくりをしているが、手が足りなく持て余している。有効活用してもらえたら。」と話す。農地だけで



オーダメイト管理者 吉田氏

その他の活動は4面に続く

## オーダメイト 事務所



お問い合わせは ☎086-441-8455  
お気軽に…



倉敷市社会福祉協議会  
地域福祉課 係長  
佐賀 雅宏

取組みに健闘しています

現在、子ども・高齢者・障がい者など全ての人が地域、暮らし、生きがいと共に創り、高め合っことができる「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが進められています。

地域住民の身近なところに障がい者が就労する場所があり、その活動に地域住民が関わることで、自然と障がい者に対する理解や地域の一員という意識も深まっていくのではないのでしょうか。

そういう意味でも、今回の「オーダメイト」の取り組みは大変興味深いものであり、様々な成果が期待できると思います。くわえて遊休地の活用による地域の活性化といった面もあり、私も強く関心を抱いています。

# はっぴいひるば とまどさん家 ) 視察

6/30



とまどさん家に到着

どまんなかのリーダーと地域の有志の参加者で、井原市の「はっぴいひるば」と「とまどさん家」へ視察に行っただ。「とまどさん家」は平成21年にも視察に行き、ど



とまどさん家の初代代表井上さんより挨拶



藤原会長より挨拶

まんなか立ち上げのきっかけとなったサロンド。「とまどさん家」はNPO法人として運営しているため、経営的視点も重要視しており、参加者にとっでは更に賛識を高めることのできる交流となった。



お弁当の詰め込み作業



キッチンの様子



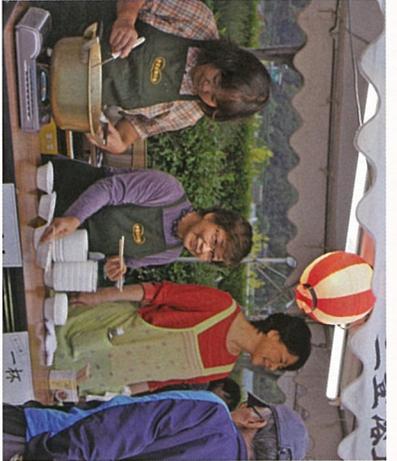
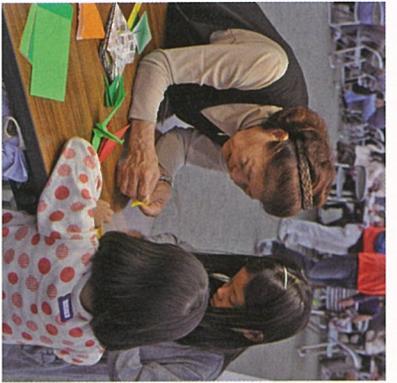
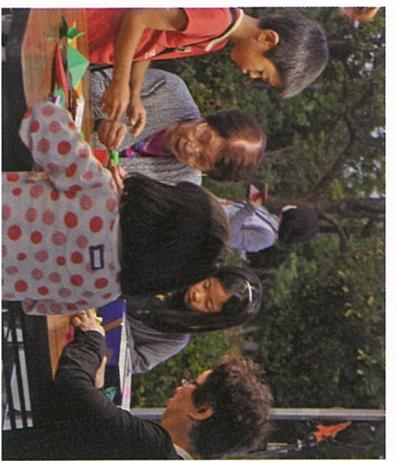
活動紹介や作品紹介



今年で3回目となる「スマートフォンコミュニティ」が開催された。このイベントは町内や世代を越えて交流を深め、みんなで支えあえる・困った時に助け合える「やさしい中庄」の地域基盤づくりを目的として開催されている。

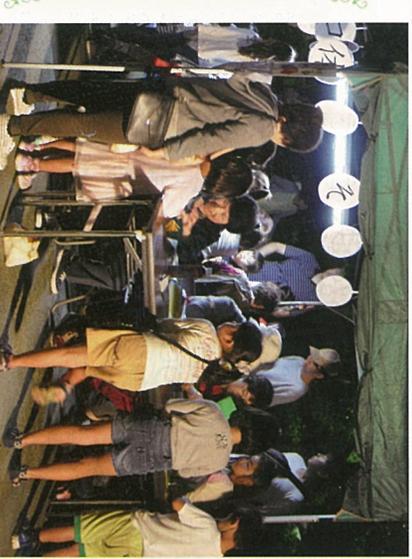
## 3世代交流イベント コミュニティ カフェ

10/7



昔あそびのゲームなどたくさんの子どもらが親世代が集い、竹馬やゆん玉 折り紙、お手紙などを通じて交流していただ。「イベント」をきっかけに普及からまきかけの藤原会長は話した。

※小地域ケア会議とは  
地域の高齢者が、住みなれた場所安心して元気に暮らすことを目的に、地域の関係者や社会福祉協議会のメンバー・保健所の保健師などと一緒に地域の課題についてみんなで話し合い・考える会議の場である。





ものである。

子どもたちが初開催のイベントが、子どもたちに地域の福祉施設をより身近に感じてもらえるよう中庄地区社会福祉協議会と福四ツ葉会とが共同企画したものである。

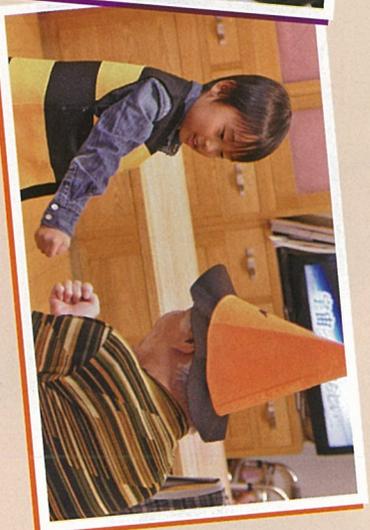
げんきおむら

10/29

ハロウィンイベント

開催

変装をした子どもたちが、ホームや小規模多機能の利用者と一緒に、勝ったからお菓子をもらえようというイベントが、開催時間にはあり



への雨が降っていたにも関わらず約15名の参加があった。少ドキドキしながら施設を訪れる子どもたちや、変装に驚く利用者の姿なども見られた。参加者にとって記憶に残るイベントになったようだ。できれば来年以上以降も恒例企画としていきたい(主催者)との事。



### お知らせ



倉敷市中庄高齢者支援センター。今後の各種教室の予定は左記の通りです。

### ◆介護予防教室

- 1月13日(土)14時～15時半
- 2月10日(土)14時～15時半
- 3月10日(土)14時～15時半

内容／介護予防の運動、口腔機能について、栄養についての 강좌。

### ◆家族介護者教室

- 1月20日(土)14時～15時半
- 2月15日(木)10時～12時半

内容／自宅で介護されているご家族向けにオムツの当て方など。講師／尾崎 寛子

◆栄養改善教室  
場所／北公民館  
講師／栄養改善協議会  
女性の会 中庄高齢者支援センター

授センター  
持ち物／エプロン、三角巾、材料費40円  
詳細が決まりましたら、回覧などでお知らせします。

希望者には送迎もあり。お問い合わせは、お気軽に

086-461-2357

### 寄付のお礼

平素より中庄地区社会福祉協議会各事業のご理解を賜り、深く感謝いたします。

さて、当協議会運営のため、今まで左記の地域の皆様より多くの寄付を頂きましたので、紙面にかけて厚くお礼申し上げます。皆様のご厚意は、地域福祉を中心とした各種事業を通じて、中庄地区の向上に役立てたいと考えております。

中庄地区社会福祉協議会 会長 藤原 忠文

### 御芳名

- ・楠戸商店
- ・笠面信用金庫
- ・榎野商店
- ・昌和インテリ
- ・シヤクエツ
- ・玉島信用金庫 (中庄支店)
- ・倉敷スポーツ公園管理組合
- ・トント銀行 (中庄支店)
- ・岡山ゴルフ倶楽部
- ・アタチ電化センター
- ・中庄駅前簡易郵便局
- ・山陽具本製作所
- ・JA岡山西 (中庄支店)
- ・中庄の草栽培組合
- ・エスビー企画
- ・タカトリ
- ・(福四)葉会
- ・建美

